

プログラムの継続

大道芸プログラムについて

今年は予算が足りなくなるかもしれないという理由から全体的な予算をなるべく抑えるという事を念頭にプログラムを製作
毎年、最低金額ギリギリで出演者の心意気に感謝しつつ参加していただいているが、それに加え今年は経費がかかる演目を変更する
道具の運搬費 道具の運搬費の削減

舞台公演について

今年に関しては様々な問題が発生した
スタッフの人数の問題、集客の問題、出演者のモチベーションの問題
大道芸も舞台もとても重要なコンテンツではあるが、それぞれの出演担当、持ち場に余裕がないために気遣う余裕がなかった
これは、特にそのような環境にした実行委員会の問題であり、今後の懸案事項として来年につなげたいと思う
また、集客もプログラムも例年通りではあったものの、例年通りというのが宣伝効果として舞台公演ではマイナスに働くと感じた
来年以降、魅力ある舞台公演を演出するためにプログラムの充実を図るべくテコ入れをおこなっていく予定です

全体のプログラムについて

笑いや感動というものは観客の多さに比例して大きくなります
このフェスティバルは観客動員数が午前中、圧倒的に多く**夕方に向けて少なくなっていく傾向があります**
午前中はパフォーマーがうねりを上げて練り歩く**パレードが人気でそのパレードを観にくるお客様も多い**
そこで来年はフェスティバル終盤に行く企画、例えばフィナーレショーなどを企画に入れて最後まで盛り上がるフェスティバルにしようと考えてます

前夜祭について

今まで前夜祭はh732シアターで行ってきましたが
是非、ご協賛いただいた皆様をご招待したいという事でシーメイトで行ました
ただ、準備、チケットのやりとり(販売は出来ないためご協賛、クラウドファンディングに協力していただいたお客様へご招待する)と非常に大変でした
来年はテントを立ててテントで行うか、同じようにシーメイトホールで行うか、劇場で行うか決まってませんが
同様に協賛、クラウドファンディングいただいた皆様にも楽しんで頂けるような舞台公演を作りたいと思います



前夜祭の様子↑
世界で活躍するパフォーマーが出演
非常に贅沢な舞台となりました